

製品名: EGFL5 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10334**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	63kDa

抗原情報

遺伝子名	MEGF9
別名	MEGF9; EGFL5; KIAA0818; Multiple epidermal growth factor-like domains protein 9; Multiple EGF-like domains protein 9; Epidermal growth factor-like protein 5; EGF-like protein 5
遺伝子 ID	1955.0
SwissProt ID	Q9H1U4
免疫原	抗血清はヒト MEGF9 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 383-432

背景

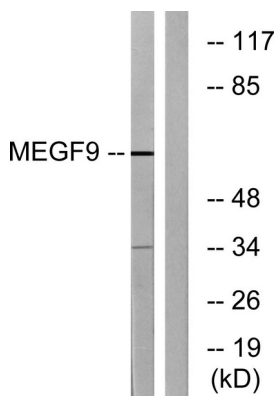
注意: Met-1 と Met-9 のどちらが開始因子であるかは不明です。多型: ポリ Ala ストレッチ (位置 24 から 31) は多型である可能性があ

り、6 から 8 個の Ala 残基で変化します。、配列注意: イントロンが保持されます。、類似性: 5 つのラミニン EGF 様ドメインが含まれます。、注意: Met-1 と Met-9 のどちらが開始因子であるかは不明です。、多型: ポリ Ala ストレッチ (位置 24 から 31) は多型である可能性があり、6 から 8 個の Ala 残基で変化します。、配列注意: イントロンが保持されます。、類似性: 5 つのラミニン EGF 様ドメインが含まれます。、

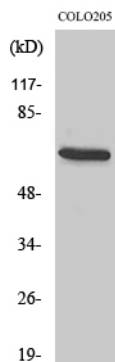
研究分野

-

画像データ



COLO 細胞ライセートの MEGF9 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 500 に希釈した EGFL5 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析